

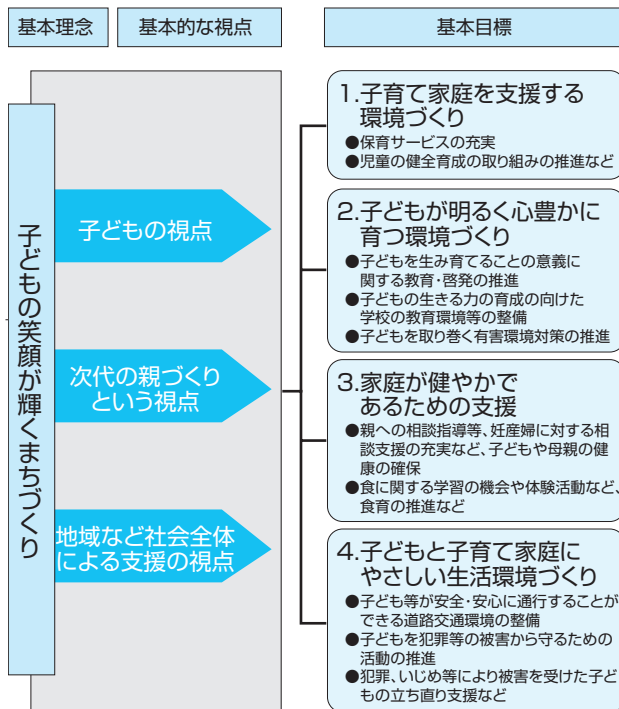


Q 活かされたか住民意識

佐々木 剛 議員
(新志会)

A 計画策定時の調査活用

17年3月に策定された次世代育成支援行動計画の体系



Q1 子育て支援策として、次世代育成支援滝沢村行動計画が策定されたことから、以下について質問します。

① 策定にあたり、住民への説明会や公聴会、ニーズ調査が行われたか。また子育て家庭の経済的負担軽減のために、新たに設けられた事業は。

② 子育てに果たす地域の役割はなにか。

③ 保育児の待機児童対策は。

④ 他校にも子どもの居場所を開設する考えは。

A1 ①説明会等は実施しておりませんが、村には、「滝沢村子育て支援ネットワーク会議」があることから、ここを利用していただき計画を策定しました。また、第5次総合計画策定時に実施したアンケート調査の結果を参考にしたことから、改めてニーズ調査はしていません。なお、現在民間保育所や私立保育園に運営費の補助を行っており、新たな事業は設けていません。

② 地域内の交流が希薄となった今日、子供たちは、自らの成長に必要な社会経験が不足しています。昔あった「結い」の精神で地域の人たちが連携しながら地域の子供を育む環境を作って欲しいと願っています。

③ 本村の待機児童は11人ですが、定員30人分の増築を計画している保育園があることから、待機児童の解消につながると思います。

④ 現在4校で開設していますが、今後は他校にも地域の特性を活かした居場所づくりを検討していきます。

滝沢南中学校に冷房施設を

Q2 15年度より、新增改築にかぎり、普通教室の冷房化も国庫補助の対象になったことから、現在計画中の滝沢南中学校に冷房を整備すべきでは。

A2 冷房設備を使用する期間が短いことや、窓を開けて換気することで授業に支障はないとらえており、現在のところ冷房化の計画は考えていません。